

年度〔水道料金・下水道使用料・農業集落排水処理施設使用料〕減免申請書

裏面の質問に答え太枠の中を記入してください。

転居継続用

(あて先) 仙台市水道事業管理者
裏面記載内容に基づき以下のとおり減免を申請します。

記入日	年	月	日
-----	---	---	---

水道局收受日(申請日)

水道の 使用者	フリガナ		生年月日	電話番号	
	氏名		大・昭・平・令 年 月 日	携帯 自宅	- - - -
水道の 使用場所	新住所	仙台市 区 アパート・マンション名	入居日		
	旧住所	仙台市 区 アパート・マンション名	年 月 日		
			退居日		
			年 月 日		

上記「水道の使用者」以外に、この水道を使用になっている方全員をお書きください。

※新住所で増員になった方は市県民税非課税証明書原本の添付が必要です。
(18歳以下の被扶養者は不要)

フリガナ 氏名	生年月日	使用者との 続柄	※増員になり 非課税証明書 有の方は○印	フリガナ 氏名	生年月日	使用者との 続柄	※増員になり 非課税証明書 有の方は○印
	大・昭・平・令 年 月 日				大・昭・平・令 年 月 日		
	大・昭・平・令 年 月 日				大・昭・平・令 年 月 日		
	大・昭・平・令 年 月 日				大・昭・平・令 年 月 日		

裏面もあります。

審査者 {
審査日 {

同意書 有 ・ 無

枚中 枚

水道料金を支払うことが困難な世帯に対して、経済的負担の軽減を図るために行っている制度です。
以下の非課税減免適用要件を確認の上、該当する□に✓点を記入してください。

- 水道使用場所に居住し、生活用水として使用している。(施設入所・長期入院など居住実態がない場合は対象外)
- 水道使用場所は生活用以外に店舗営業などの業務を行っていない。(業務に使用している居住場所は対象外)
- 水道を使用している方全員(生計は別である、または、住民票上の住所が違う場合を含め、使用場所の水道を使用しているすべての方)の市県民税(住民税)が非課税である。
→ 水道を使用している方全員の非課税証明書原本の添付が必要です。(18歳以下の被扶養者は不要)
- 申請の日における収入が少なく、著しく生活に困窮している。
- 継続性がある経済的援助**を、市県民税(住民税)課税世帯から受けていない。(課税世帯からの経済的援助は対象外)

※ **継続性がある経済的援助**を、市県民税(住民税)非課税世帯から受けている方のみお答えください。

どのような援助を受けていますか？

具体的にお書きください。

→ 援助している方の世帯全員の非課税証明書原本の添付が必要です。(18歳以下の被扶養者は不要)

継続性がある経済的援助とは？・・・ ひとり親世帯の養育費、実家に住む親からの仕送り、単身赴任や施設入所している家族からの生活費、別住所に住む人からの家賃やローンの支払い、他名義カードでの水道光熱費の支払い、健康保険の被扶養者になっているなど

すべての□に✓点がない場合は、減免の対象外となります。

審査担当からあらためて生活状況等をお電話または現地にて確認させていただくことがございますので、ご了承ください。

なお、虚偽または錯誤等の申請により減免を受け、該当しないことが判明した時は遡及して減免を取消し、徴収を免れた額の水道料金を徴収いたします。